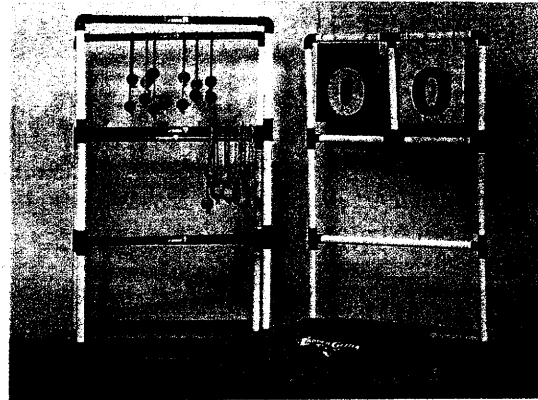


子どもも大人も楽しめちゃう!
3世代交流も可能なスポーツ・レクリエーション

ラダーゲッター

ラダーゲッターは、両端にボールがついたヒモをラダー(はしご)に向かって投げ、上手に引っ掛けるスポーツ。

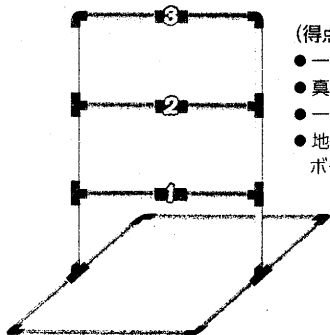
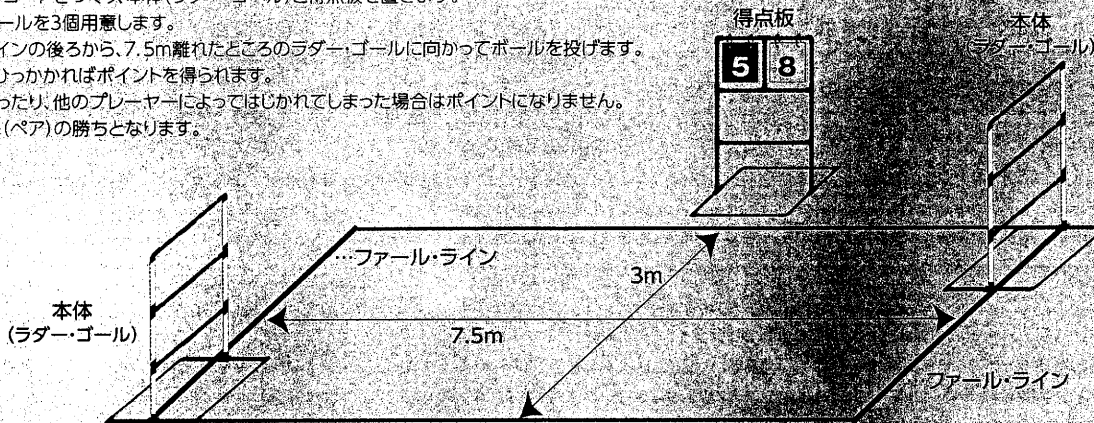
簡単そうに見えますが、目で距離を測り、適度な力で投げるのは意外に難しい!! うまく引っ掛かると、その手応えがたまらず何度もやりたくなります。3本のラダーは、下から上に行くほどポイントが高くなり、バウンドして引っ掛ければさらに高いポイントをゲットできます。



ラダーゲッター・フルセット

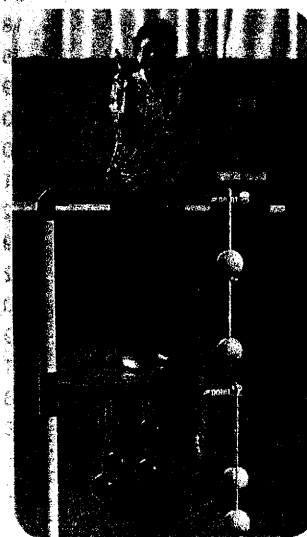
(ゲームの進め方)

1. 図のように、7.5m×3mのコートをつくり、本体(ラダー・ゴール)と得点板を置きます。
2. プレーヤーは同じ色のボールを3個用意します。
3. プレーヤーはファールラインの後ろから、7.5m離れたところのラダー・ゴールに向かってボールを投げます。
4. ボールがうまくラダーにひっかればポイントを得られます。
5. ボールが床に落ちてしまったり、他のプレーヤーによってはじかれてしまった場合はポイントになりません。
6. 21点先取したプレーヤー(ペア)の勝ちとなります。



(得点)

- 一番上のバーにボールがひっかかる: 3点
- 真ん中のバーにボールがひっかかる: 2点
- 一番下のバーにボールがひっかかる: 1点
- 地面にバウンドしていずれかのバーにボールがひっかかる: 5点



対象に合わせて、アレンジ・ゲームで楽しみましょう!

例)「チーム・ラウンド」ゲーム

- 各グループごと、2チームに分かれる。
※8人グループであれば4人vs4人、6人グループであれば3人vs3人
 - 青ボールと黄ボールの2チームに分かれ、代表がジャンケンをし先攻と後攻を決める。
 - 先攻チームの先頭一人目が、3コのボールをラダーめがけで投げ、3コ投げ終わっての合計得点を出す。続いて、後攻チームの先頭が投げ、合計得点を出す。
 - 先攻チームと後攻チームのメンバー全員が順番に3コのボールを投げ終え、合計得点の多いチームの勝ちとする。
- *また、対象に合わせて投げる距離も、3m、5mからなどを変えてみる。